

1-5. 心理学科 カリキュラム

(1) 総合教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考				
基礎教育 科目	基礎演習Ⅰ	1	基礎演習Ⅱ	1					4科目 8単位 必修				
	心理学入門	2											
	情報処理演習Ⅰ*	4											
健康教育 科目	レクリエーションワーク※	2							2科目 4単位 必修				
	レクリエーション理論	2											
	健康・スポーツ*	2											
コミュニケーション 教育科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*	2	情報処理演習Ⅱ※	4	情報処理演習Ⅲ	4			2科目以上 4単位以上 修得				
	アメリカの文化と言語Ⅱ	2											
	中国の文化と言語Ⅰ	2											
	中国の文化と言語Ⅱ	2											
	韓国の文化と言語Ⅰ	2											
	韓国の文化と言語Ⅱ	2											
	\$ 日本の文化と言語Ⅰ&	2											
	\$ 日本の文化と言語Ⅱ&	2											
		2											
		2											
総合教育科目 教養教育科目	文章表現	2	文章表現Ⅱ&	4	文章表現Ⅲ&	4			5科目 10単位 必修				
	統計学	2											
	心理学概論□◇◎△⊙	2											
	福祉と教育	2											
	人体の構造と機能及び疾病□◇◎⊙	2											
	社会学概論□◇△	2											
	教育学概論	2											
	法学概論△	2											
	法学(憲法)*	2											
	政治学(国際政治を含む)△	2											
	哲学▼	2											
	倫理学▼	2											
	日本史	2											
	世界史	2											
	生物学	2											
	生理学	4											
	社会福祉入門□◇◎	2											
	音楽	2											
	表現	2											
	ソシヤルワーク演習Ⅰ□◇	2											
	ソシヤルワーク演習Ⅱ□	2											
	人権教育※	2											
	ボランティア論※	2											
	生涯学習概論◆※	4											
	ジェンダー論▲	2											
	死生学	2											
	少年と犯罪	2											
	国際社会と日本▲	2											
	比較社会史	2											
	アジア文化論	2											
多文化理解入門	2												
多文化コミュニケーション	2												
ヒューマンライフとサービス	2												
経営学入門	2												
会計学入門	2												
生活の中の福祉	2												
教養基礎演習Ⅰ	2												
キャリア開発 教育科目	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ(教養)	4	キャリア開発演習Ⅱ(教養)	4	4科目 14単位 必修				
										社会福祉士養成演習Ⅰ□	2	社会福祉士養成演習Ⅱ□	4
										精神保健福祉士養成演習Ⅰ◇	2	精神保健福祉士養成演習Ⅱ◇	4
	教員基礎演習Ⅰ*	2								教員基礎演習Ⅱ*	4	教員開発演習Ⅰ*	4
		養護教諭基礎演習Ⅰ○	4	養護教諭開発演習Ⅰ○	4	養護教諭開発演習Ⅱ○	2						

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) 情報処理演習Ⅲは、情報処理演習Ⅱ履修者のみ受講可能。文章表現Ⅲは、文章表現Ⅱを履修した後に履修すること。

注3) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注4) □(社会福祉士受験資格)、◇(精神保健福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」△必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭 ○必修 ●選択)、▽ (小学校教諭)、◆(社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、⊙(公認心理師受験基礎資格)の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。

注5) 各国家試験受験資格を希望する学生は、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」、「精神保健福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。

注6) & 外国人留学生は履修することが望ましい。

(2) 専門教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
専門基礎科目	心理学統計法④	2	社会・集団・家族心理学(社会・集団)④	4	教育・学校心理学④	4			14科目 44単位 必修
	発達心理学④	4	心理学的支援法(基礎)④	2	心理学的支援法(演習)④	2			
	心理学を活かしたキャリアデザイン	2	心理学実験④	4	障害者・障害児心理学④	2			
			臨床心理学概論④	4	心理学研究法④⑤	4			
			知覚・認知心理学④	4	心理的アセスメント④	4			
			心理学を活かしたキャリアマネジメント	2					
専門展開科目(心理)			学習・言語心理学④	2	神経・生理心理学④	2	心理学研究法演習Ⅱ	2	「心理演習」 「公認心理師 の職責」 「心理実習」 は公認心理師 受験基礎資格 登録者のみ履 修可能 (資格科目)
			精神疾患とその治療④⑤⑥	4	健康・医療心理学④	2	卒業研究	4	
					産業・組織心理学④	2	心理実習④	2	
					司法・犯罪心理学④	2			
					感情・人格心理学④	2			
					社会・集団・家族心理学(家族)④	2			
					心理学的支援法(心理療法)④	2			
					心理検査法演習	2			
					心理学研究法演習Ⅰ	2			
					福祉心理学④	2			
					関係行政論④	2			
					心理演習④	2			
					公認心理師の職責④	2			
				自殺対策論	2				
専門展開科目(関連)			薬理学概説(薬物乱用防止を含む)⑤	2	社会病理	2			
					社会政策	2			
					労働法(労働基準法)▲	2			
					発達相談*	2			
専門展開科目(福祉)	社会福祉原論□◇◎	4	障害者福祉論□◇◎	2	権利擁護と成年後見□◇	2			社会福祉士 □24科目 62単位修得 精神保健 福祉士 ◇21科目 60単位修得
			社会保障論□◇◎△	4					
			地域福祉論□◇※	4					
			公的扶助論□	2					
			保健医療□	2					
			ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□◎	2					
	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□◇	4	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	更生保護□◇	2	
	ソーシャルワークの基盤と専門職□◇◎	2	児童・家庭福祉論□◎※	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	社会福祉運営管理論□	2	
					ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2	
					ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎	2	
					ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク実習□◎	6	
					ソーシャルワーク基礎実習□	2			
					社会調査法□◇	2			
			精神保健福祉の原理◇	4	精神保健福祉演習Ⅰ◇	2	精神保健福祉演習Ⅲ◇	2	
			精神障害リハビリテーション論◇	2	精神保健福祉演習Ⅱ◇	2	精神保健福祉実習指導Ⅲ◇	2	
			精神保健福祉制度論◇	2	精神保健福祉実習指導Ⅰ◇	2	精神保健福祉実習◇ ^{注4)}	6	
			精神保健学◇	4	精神保健福祉実習指導Ⅱ◇	2			
					ソーシャルワークの理論と方法(専門)◇	4			

注1) 専門展開科目(福祉)のうち、国家試験受験資格の取得に必要な科目(社会福祉士 □、精神保健福祉士 ◇:資格課程登録をしていない場合は履修不可)については、「Ⅶ. 資格取得の方法」を確認すること。

注2) 卒業研究を履修する場合は、「心理学研究法演習Ⅰ」「心理学研究法演習Ⅱ」を履修すること。

注3) 「心理演習」「公認心理師の職責」「心理実習」は資格課程登録(公認心理師受験基礎資格)をしていない場合は履修不可。

注4) 「精神保健福祉実習」は3年次秋期からの開始となるが、履修登録は4年次に行う。

(3) 資格課程科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
資格課程科目	教育(初等)	教師論▽	2	教育方法論(ICT活用含む)▽	2	道徳の指導法▽	2	教職実践演習(小学校)▽	2	小学校教諭 教育(初等)から 13科目 26単位
		教育学概論▽	2	児童生徒指導論(進路指導を含む)▽	2	教育相談(カウンセリングを含む)▽	2			
		教育課程論▽	2	特別活動の指導法▽	2					
				教育心理学▽	2					
			教育法規▽	2						
			特別ニーズ教育論▽※	2						
			総合的な学習の時間の指導法▽	2						
	教育(中等)	教師論◎△○	2	教育方法論(ICT活用含む)◎△○	2	道徳の指導法**○	2	教職実践演習(中・高)◎△	2	高校 教育(中等)から 12科目24単位 修得 養護教諭 教育(中等)から 13科目26単位 修得
		教育学概論◎△○	2	児童生徒指導論(進路指導を含む)◎△○	2	教育相談(カウンセリングを含む)◎△○	2	教職実践演習(養護)○	2	
		教育課程論◎△○	2	特別活動の指導法◎△○	2					
			教育心理学◎△○	2						
			教育法規◎△○	2						
			特別ニーズ教育論◎△○※	2						
			総合的な学習の時間の指導法◎△○	2						
			発達と老化の理解II◎	2	教育実習指導(中等)◎△	1	教育実習(中等)I◎△	2		
			認知症の理解I◎	2	福祉科指導法◎	4				
			障害の理解I◎	2	公民科指導法I△	2				
		身体構造と機能I◎	2	公民科指導法II△	2					
		介護概論◎	2	国際福祉論▲	2					
		発達心理学*	2	高齢者支援展開論※	2					
		社会心理学▲	2							
特別支援学校教諭	障害児教育論●	2	病弱者の心理・生理・病理●	2	特別支援教育実習●	2			15科目 29単位 修得	
	知的障害者の心理・生理・病理●	2	知的障害教育I●	2						
	肢体不自由者の心理・生理・病理●	2	知的障害教育II●	2						
	肢体不自由教育I●	2	肢体不自由教育II●	2						
			病弱教育I●	2						
			病弱教育II●	2						
			視覚障害者、聴覚障害者の心理・生理・病理●	2						
			障害児教育課程論●	2						
			重複障害・LD等教育総論●	2						
			特別支援教育実習指導●	1						
		肢体不自由教育総論	2	知的障害教育総論	2					
				病弱教育総論	2					
				聴覚障害者の言語障害指導	2					
小学校	音楽▽	2	国語(書写を含む)▽	2	社会▽	2			小学校 教諭 25科目 49単位 修得	
			算数▽	2	理科▽	2				
			音楽II▽	2	生活▽	2				
			図画工作I▽	2	家庭▽	2				
			図画工作II▽	2	社会科指導法▽	2				
			体育▽	2	理科指導法▽	2				
			外国語▽	2	生活科指導法▽	2				
			国語科指導法(書写を含む)▽	2	家庭科指導法▽	2				
			算数科指導法▽	2						
			音楽科指導法▽	2	教育実習指導(初等)▽	1	教育実習(初等)I▽	2		
			図画工作科指導法▽	2			教育実習(初等)II▽	2		
			体育科指導法▽	2						
			外国語の指導法▽	2						
			外国語活動の指導法▼	2						

注1) 「(3)資格課程科目」については、該当する資格課程を登録していない場合は履修不可。

注2) 教職実践演習には「中・高」「養護教諭」があるので、複数の免許を希望する場合はそれぞれの教職実践演習を履修すること。

注3) **道徳の指導法は、中学校教諭、養護教諭の免許状を取得する場合は必修のこと。

注4) 小学校教諭を含む複数の教育職員免許状を取得する場合は、教師論、教育学概論、教育法規、教育方法論(ICT活用含む)、特別活動の指導法、児童生徒指導論(進路指導を含む)、教育心理学、教育課程論、教育相談(カウンセリングを含む)、特別ニーズ教育論、総合的な学習の時間の指導法の11科目22単位はそれぞれの免許種別から単位を修得すること。

注5) 高等学校教諭一種「公民」を取得する場合は、「哲学」「倫理学」のいずれかを履修の上、必修科目を除く▲または* (一部除く)の中から6単位を履修すること。なお、発達心理学を選択する場合は、心理学部必修の4単位の他に社会福祉学部開講の2単位の方も履修すること。詳細は、「VII 資格取得の方法」を参照すること。

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
資格課程科目	養護教諭		衛生学○	2	公衆衛生○	2			16科目 35単位 修得
			学校保健学(学校安全を含む)○	2	栄養学(食品学含む)○	2			
			養護教育学○	2	臨床心理学○▲	2			
			解剖生理学Ⅰ○	2	健康相談活動の理論と方法 ○	2			
			病原微生物学○	2	看護学(救急処置を含む)○	4			
			精神保健学○	2	地域看護学○	2			
			医学概論(小児保健を含む) ◎	2	養護実習指導○	1	養護実習○	4	
					看護臨床実習指導○	2	看護臨床実習○	2	
			解剖生理学Ⅱ◎	2	児童環境保健論◎	2			
			免疫学概論◎	2					
社会教育 主事			生涯学習支援論◆	4	社会教育経営論◆	4	社会教育課題研究◆	2	5科目 12単位 修得
					社会教育演習◆	1	社会教育実習◆	1	

注1) 教育職員免許状、社会教育主事(基礎資格)の取得に必要な科目については、「Ⅶ 資格取得の方法」を参照すること。

1-6. 資格取得に必要な単位

《心理学科》(卒業要件単位:124単位)

心理学科	総合教育科目					小計	専門教育科目		資格課程 科目	合計
	基礎	健康	コミュニケーション	教養	キャリア		専門基幹	専門展開		
卒業要件 (認定心理士)	必修 8	必修 4	選必修 4	必修 10	選必修+資格 14	40	必修 44	選択(総合教育科目含む) 40	—	124
公認心理師基礎受験資格(学部科目)	8	4	4	12	14	42	44	40	—	126
社会福祉士受験資格	8	4	4	20	20	56		62	—	162
精神保健福祉士受験資格	8	4	4	18	20	54		64	—	162
社会福祉士受験資格 高等学校教諭(福祉)	8	6	4	22	34	74		62	41	221
社会福祉士受験資格 高等学校教諭(福祉・公民)	8	6	4	36	34	88		62	51	245
高等学校教諭(公民)	8	6	4	28	28	74		4	37	159
社会教育主事(基礎資格)	8	4	4	14	14	44		24	12	124
+特別支援学校教諭	—	—	—	—	—	—		—	+29	—
小学校教諭	8	6	4	12	28	58		—	75	177
養護教諭	8	6	4	12	38	68		—	61	173

※ 高等学校教諭(福祉)を取得するために必要な単位数には、社会福祉士受験資格取得のための単位を含んでいる。